

平成29年度

事務事業評価表 A (平成28年度の実績評価)

記入年月日
平成 29 年 4 月 17 日

Table with columns for 事務事業名 (民間保育所委託事業), 事業区分 (新規/継続, 単独/補助), 事務事業No. (020201000449), 担当 (040201), 政策体系 (総合計画の施策名: 0202 子育て支援及び少子化対策), 予算科目 (一般会計), 事業期間 (単年度繰返し), and 法令根拠 (児童福祉法).

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details about childcare services and administrative procedures.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with 5 columns for years (27, 28, 29, 30, 31) and rows for ①手段 (活動指標), ②対象 (対象指標), and ③意図 (成果指標). Shows trends for metrics like '市内保育所数' and '待機児童数'.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing cost trends for 27, 28, 29, 30, and 31 years. Rows include 国庫支出金, 県支出金, 地方債, 使用料・手数料, その他, 事業費計(A), 正規職員従事人数, 述へ業務時間, 人件費計(B), and トータルコスト(A)+(B).

Table for 事業費の内訳 (Breakdown of business costs) for 29 and 30 years. Shows 20 扶助費 (20 support costs) totaling 414,374 for 29 and 386,308 for 30.

(4) 当該年度の実施内容

Table for 当該年度の実施内容 (Implementation content for the current year) across 29, 30, and 31 years. Includes a list of main activities: 主要事業, 市長マニフェスト, 未来PJ事業, 合併建設計画事業.

事務事業名	民間保育所委託事業	事務事業No.	20201000449	所属課	児童福祉課
-------	-----------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	昭和23年真壁保育園許可。昭和22年児童福祉法により自治体が保育所を設置するようになった。昭和32年岩瀬保育所許可。昭和39年岩瀬東部保育所許可。昭和40年岩瀬北部保育所許可。昭和55年やまと保育所許可 平成20年6月ほしのみや保育園許可。平成21年4月ひなの里保育園許可。平成28年4月公立4保育所が3園の認定子ども園となり運営。現在、公立3子ども園、私立3保育園が開設している。保護者の勤務先、家庭の事情により在住市外の保育園を希望する者が増えたため
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?	真壁保育園においては、分園設置もあり、定員変更により、より多数の児童受け入れ可能で、旧真壁地区の入所希望を適宜にカバーできている。また、ひなの里保育園もあり、低年齢児の受け入れは、旧岩瀬地区のカバーができています。認定こども園であるほしのみや保育園においては、その兄弟姉妹の低年齢児をカバーするにいたっています。家族形態の変化、核家族化の増加に伴い産休明けによる0,1,2歳児といった低年齢児が多く、勤務地により近い保育園への入所希望者が増加しつつある。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容	現状維持

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
目的妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 民間施設の運営が活発になることにより、保育の質の向上につながり子育て支援に結び付く。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 民間施設の運営に関して国の公定価格を基に支払うので妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 適正な水準であり、成果が得られている。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 民間施設の運営が困難となり、待機児童が増加する恐れがある。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 他に類似事業がない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 国の公定価格を基に運営費を支給しているので余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 児童の福祉向上につながっている。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																							
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																							
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																							
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		○	×																				
	低下		×	×																				
(6) 事務事業優先度評価結果																								
成果優先度評価結果 ④																								
コスト削減優先度評価結果 ⑧																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>